



ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ <http://www.bosch.co.jp>
〒224-0003 神奈川県横浜市都筑区中川中央1-9-32

コールセンターフリーコール
0120-345-762

(土・日 祝日を除く、午前9:00~午後5:30)



1 609 92A 9X5

1 609 92A 9X5 (2024.05)

コードレスドライバー
PushDrive



取扱説明書

このたびは、弊社コードレスドライバーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。



- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカatalog請求、その他で不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。




目次


●安全上のご注意.....	2
警告表示の区分	2
コードレス工具全般についての注意事項	3
コードレスドライバーについての注意事項 ..	13
●リサイクルのために.....	21
使用済みバッテリーのリサイクルに ご協力ください.....	21
●本製品について.....	23
用 途.....	23
各部の名称	24
仕 様.....	25
標準付属品	27
●使い方.....	28
充電する	28
作業前の準備をする	32
作業する	33
●困ったときは.....	38
故障かな?と思ったら	38
修理を依頼するときは	39
●お手入れと保管.....	41
クリーニング.....	41
保 管.....	42


安全上のご注意

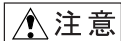
- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのおうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分してありますが、それぞれ次の意味を表わします。

 **危険** ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。

 **警告** ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意** ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、**▲注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス工具全般についての注意事項

ここでは、コードレス工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたコードレスドライバーには、当てはまらない項目も含まれています。

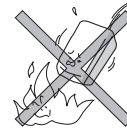
▲ 危険

1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

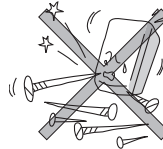


3. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。

8. バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。

また、バッテリー内部に水のような導電体を浸入させないでください。

- ◆ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

 **警告**

1. 正しく充電してください。

- ◆ 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が 0℃未満、または温度が 45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

2. 感電に注意してください。

- ◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ コードレス工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。



4. 保護めがねを使用してください。

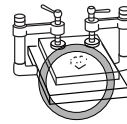
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。



7. 次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。




8. 不意な始動は避けてください。

- ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。
11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
12. ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして捨てないでください。
捨てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
13. 充電機以外のバッテリーは、充電しないでください。(マンガン電池等)

 注 意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 子供や補助を必要とする人、および本機の操作に知識のない人には、絶対に使用させないでください。

子供や知識のない人が使用すると、事故の原因になります。

- ◆ この機械で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ コードレス工具やバッテリーを、温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合ったコードレス工具を使用してください。

- ◆ 小型のコードレス工具やアタッチメントは、大型のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

6. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



7. コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。



10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

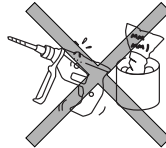
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ コードレス工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。



14. コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の方はコードレス工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ コードレス工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

コードレスドライバーについての注意事項

コードレス工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。

ここでは、コードレスドライバーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

警告

1. 作業の条件・内容を考慮して、目的に合った用具を用意し、アクセサリーを選定してください。
 - ◆ 目的に合っていない用具の使用は、事故やけがの原因になります。
2. 取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業に使用しないでください。
 - ◆ 発煙・発火の原因になります。
3. 作業領域に電線管や水道管、ガス管などが埋設されていないか、適切な探知器で十分確認するか、公益事業者へ連絡をして、助言を求めてください。
 - ◆ 埋設物があると、先端工具が触れたとき事故の原因になります。
電気配線との接触は、発火や感電につながる恐れがあります。
ガス配管の損傷は、爆発につながる恐れがあります。
水配管の貫通は、器物破損の原因になります。

**4. 充電用 USB/AC アダプターの電源プラグに合った電源コンセントを使用してください。
電源プラグの改造は、絶対に行わないでください。**

- ◆ 純正電源プラグに適合した電源コンセントを使用しないと、感電の恐れがあります。

5. 充電する前に、充電用 USB/AC アダプター本体、電源プラグ、マイクロ USB ケーブルに劣化や損傷がないことを確認してください。いずれかに、劣化や損傷がある場合は使用せず、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

- ◆ 劣化や損傷している充電用 USB/AC アダプター本体、電源プラグ、マイクロ USB ケーブルは、感電の危険が増大します。
- ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

6. やむを得ず、湿気が多い場所で充電する場合は、漏電遮断器 (RCD) を設置して給電してください。

- ◆ 漏電遮断器の設置で、感電する危険が低減されます。

7. 可燃物（例えば紙、織物など）の上や周辺で充電しないでください。

- ◆ 充電中の熱で発火する恐れがあります。

8. 充電中のドライバー本体を持って、身体をアースされているものに接触させないでください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠など)

◆ 身体が接触すると、感電する恐れがあります。

9. すべての充電手順を守ってください。指示に従って指定された温度範囲で充電してください。

◆ 不適切に充電したり、指定された範囲外の温度で充電すると、バッテリーが破損し、火災の危険性が高まります。

10. 疲労していたり、薬・アルコールを服用していたりするときには、使用しないでください。

◆ 操作中に一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。

11. 作業前に、取り付けは間違いないか、可動部分が正しくしっかりとセットされているか、各部品に損傷がないか、その他問題がないかチェックしてください。損傷などがあった場合は使用せず、修理を依頼してください。

◆ 多くの事故は、点検作業を怠ったときに起きています。

◆ 損傷したドライバーを使用すると、故障や思わぬ事故の原因になります。

12. 作業中は、先端工具や回転部に、手や顔などを近づけないでください。

- ◆ けがの原因になります。

13. ドライバー本体を確実に保持して作業してください。

- ◆ ネジを締め込んだり緩めたりする場合、大きな反動トルクが発生する場合があります。ドライバー本体を確実に保持しないと、けがの原因になります。

14. 電線が通っているような場所で作業するときは、必ずハンドルの絶縁されたグリップ面でドライバー本体を保持してください。

- ◆ 絶縁されたグリップ面を持たないと、先端工具が通電している電線に接触してドライバー本体の金属に電気が流れた場合に、感電する恐れがあります。

15. 作業中は、関係者以外の人や子供を近づけないでください。

- ◆ 気が散ると集中できなくなります。

16. 誤って落としたり、ぶついたりしたときは、先端工具やドライバー本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

- ◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

17. 作業中にドライバー本体の調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検を依頼してください。

◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

18. 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、調整・付属品の交換・移動・保管するときは、必ず「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ」を“安全ロックの位置(中央)”にしてください。

◆ “安全ロックの位置(中央)”の位置にしないと、けがの原因になります。

19. ドライバー本体を乱暴に扱うと内蔵バッテリーから液漏れが発生する場合があります。その場合、直接手で触れないでください。誤って触れた場合は水で十分洗い流してください。バッテリーの液が目に入ったときは、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

◆ バッテリーから漏れた液は炎症や火傷をもたらす恐れがあります。

20. バッテリーが破損したり、不適切な使い方をしたりすると、バッテリーから蒸気が発生する場合があります。

蒸気が発生したときは、直ちに周囲を換気し、医者の診断を受けてください。

◆ 蒸気は呼吸器を刺激する恐れがあります。

21. 使用しないときは、子どもの手の届かないところに置いてください。本機の使用に慣れていない人やこれらの使用説明を読んでいない人に使用させないでください。

◆ 使用方法を知らない人が使用すると、たいへん危険です。

22. 先端工具が完全に停止するまでは、ドライバー本体を床やテーブルなどに置かないでください。

◆ 先端工具が回転していると、けがの原因になります。

23. ドライバー本体を火のそばや炎天下などの高温の場所や水気・湿気のある場所の近くに置かないでください。

◆ 発熱・発火・破裂の恐れがあります。

24. 充電用 USB/AC アダプターやマイクロ USB ケーブルは、清潔に保ってください。

◆ 汚れると、感電する恐れがあります。

25. 損傷したバッテリーを、絶対に修理しないでください。修理は、必ずお買い求めの販売店、またはポッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。

- ◆ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

26. 充電用 USB/AC アダプターやマイクロ USB ケーブルは、雨や湿気の多い場所に置かないでください。

- ◆ 水が浸入すると、感電の危険が増します。


27. マイクロ USB 差し込み口に金属類を接触させたり差し込んだりしないでください。

- ◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。

28. 石綿は、人体に有害です。このような成分を含んだ材料を加工するときは、防じん対策をしてください。

29. 安全上のご注意は、必ず守ってください。

- ◆ コードレス工具の取り扱いに慣れると、安全の注意事項厳守を怠りがちです。コードレス工具操作中に、一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。

 **注 意**

1. 先端工具や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ◆ 確実にないと外れたりし、けがの原因になります。
2. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
 - ◆ 回転部に巻き込まれると、けがの原因になります。
3. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
 - ◆ 材料やドライバー本体などを落としたとき、事故の原因になります。

リサイクルのために

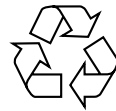
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ポッシュは一般社団法人JBRC
に加盟し、使用済みコードレス工
具用バッテリーのリサイクルを推
進しております。

恐れ入りますが使用済みのバッテ
リーは、ポッシュ電動工具取扱店、
ポッシュ電動工具サービスセンタ
ー、またはJBRCリサイクル協
力店へお持ちくださいますようお
願いたします。



【<http://www.jbrc.com>】



Li-ion

本製品は、リチウムイオンバッテリーを内蔵しています。リチ
ウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。
使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよ
う、願いたします。

ご使用済みの本体を廃棄するときは、本体を分解せず、本体ご
とポッシュ電動工具取扱店、ポッシュ電動工具サービスセンタ
ー、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちください。

搬送について

内蔵のリチウムイオンバッテリーは危険物法令条件に該当しますが、お客様自身で陸送される場合はそれ以上の制約はありません。

第三者が運搬する場合（例えば空輸あるいは代理店経由）、特別な梱包とラベルの明記が必要です。出荷準備をされる際、有害物質取り扱いの専門家にご相談ください。

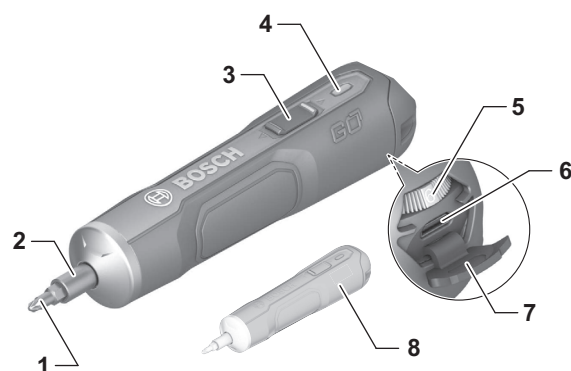
本製品について

用 途

◆ ネジの締め・緩め

※ 本製品はご家庭での使用を想定した「DIY用」製品です。業務で頻繁に使用される場合は、弊社「プロ用」コードレスドライバーのご使用をお勧めします。

各部の名称



- 1 ドライバービット*
- 2 ツールホルダー
- 3 正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ
- 4 バッテリー残量表示灯
- 5 トルク調節ダイヤル
- 6 マイクロUSB差し込み口
- 7 マイクロUSB差し込み口カバー
- 8 ソフトグリップハンドル

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

※ 標準付属品のドライバービットをご使用ください。
市販のドライバービットを使用される場合は、先端ビット部分
が両頭になっていないものをご使用ください。

()

仕 様

本 体

品 番	PushDrive
メーカー管理品番	3 603 JC6 0..
定格電圧	DC3. 6V
無負荷回転数	360min ⁻¹ (回転/分)
最大締め付けトルク	
剛性体締め付けトルク	5Nm
弾性体締め付けトルク	2. 5Nm (ISO5393 に準拠)
充電可能周囲温度範囲	0°C ~ +45°C
使用*1/保管可能周囲温度範囲	- 20°C ~ +50°C
質 量	0. 28Kg (EPTA プロシージャ 01/2014 に準拠)

内蔵リチウムイオンバッテリー

電 圧	3.6V
容 量	1.5Ah
エネルギー	6Wh
バッテリーセル数	1
充電時間	約 1.5 時間
充電ケーブルの接続	マイクロ USB

充電用 USB/AC アダプター

品 番	2 609 120 7..
充電電圧	5V
充電電流	1000mA

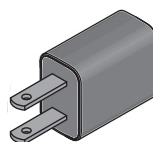
*1 0℃以下の環境では、設計上の十分な能力を発揮できないことがあります。

お客様の製品のシリアル番号は、銘板に記載されています。

標準付属品



マイクロ USB ケーブル



充電用 USB/AC アダプター



ビットセット (32 本)

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

使い方

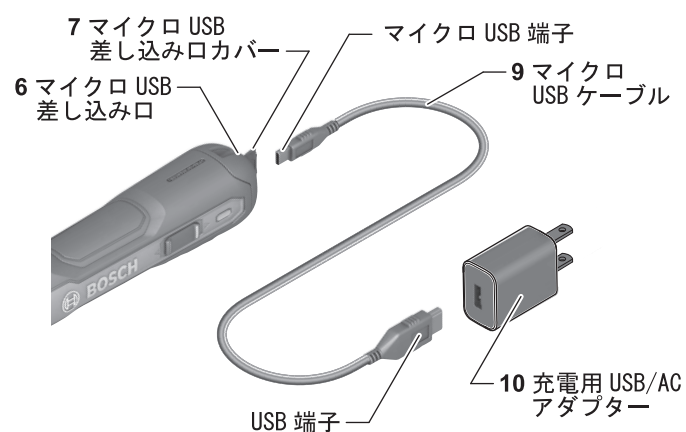
充電する



警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、充電するときは、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ 3」を“安全ロックの位置（中央）”にしてください。
- ◆ ドライバー本体が熱くなっているときは、冷めてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電用 USB/AC アダプター10 を使用しないでください。
- ◆ 電源に 100V が確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは、必ず事前に確認してください。

☞ リチウムイオンバッテリーはその寿命を縮めることはなく、いつでも充電が可能です。充電を途中でやめてもバッテリーを傷めることはありません。



1. 充電用 USB/AC アダプター**10** にマイクロ USB ケーブル **9** の USB 端子を差し込みます。
2. マイクロ USB 差し込み口カバー**7** を開き、マイクロ USB ケーブル **9** のマイクロ USB 端子をマイクロ USB 差し込み口 **6** に差し込みます。
3. 充電用 USB/AC アダプター**10** の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
充電中、バッテリー残量表示灯 **4** は緑色に点滅し続けます。
充電状態は、バッテリー残量表示灯 **4** の 3 つのランプ表示で知ることができます。
充電が完了すると、バッテリー残量表示灯 **4** が点灯に変わります。

4. 充電が終わったら、充電用 USB/AC アダプター**10** の電源プラグを電源コンセントから抜きます。
5. マイクロ USB ケーブル**9** のマイクロ USB 端子をドライバー本体から抜きます。
6. 充電用 USB/AC アダプター**10** からマイクロ USB ケーブル**9** の USB 端子を抜きます。

☞ バッテリーは出荷時に多少充電されていますが、初めて使用される場合は、バッテリーをフル充電し、完全に充電されたことを確認してください。

☞ 充電中、ドライバー本体が熱くなりますが異常ではありません。

☞ 本機には、バッテリー保護システム (ECP 機能) がついておりません。

ドライバー本体が過負荷になった場合やバッテリーが過放電になった場合、バッテリーの損傷を防ぐためにドライバー本体が自動的に停止します。

☞ バッテリー保護システム (ECP 機能) が作動して、ドライバー本体が自動的に停止している状態で、ドライバー本体を押し込み続けしないでください。

☞ 付属の充電用 USB/AC アダプター**10**・マイクロ USB ケーブル**9** 以外で充電しないでください。

☞ 充電中は作業を行わないでください。

バッテリー残量表示灯

バッテリーの残量（目安）は、ドライバー本体のバッテリー残量表示灯 **4** の表示で確認することができます。バッテリー残量表示灯 **4** は、本体を作動させると数秒間点灯します。



30%




60%




100%

作業前の準備をする

-  **警告** ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、作業前の準備をするときは、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ 3」を“安全ロックの位置（中央）”にしてください。


● 先端工具を取り付ける・取り外す

-  **注意** ◆ ドライバービット 1 を交換するときは、手など身体を傷つけないように十分注意してください。

取り付け

ドライバービット 1 を、直接ツールホルダー 2 に差し込みます。



 長さが 25 mm 以上の両頭ドライバービットは、使用しないでください。

取り外し

ドライバービット 1 を引き抜きます。

作業する

① 「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ 3」を確認する

「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ 3」が“安全ロックの位置（中央）”になっているか確認してください。なっていない場合は、“安全ロックの位置（中央）”にしてください。

☞ 「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ 3」を中間の位置で固定すると、安全ロックが働き、不用意の作動を防ぎます。

3 正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ



② 締め付けトルクを調節する

最適トルクになるように、「トルク調節ダイヤル 5」の数字（1, 2, 3, 4, 5, 6）を合わせてください。

「トルク調節ダイヤル 5」の数字が大きくなると、締め付けトルクが大きくなります。

本機は、6段階のトルク調節が可能で、設定したトルクに達した時点でクラッチが作動し、先端工具の回転が停止します。これにより、すべてのネジを均一なトルクで締め付けることができます。

1：低トルク

（小ネジの締め付けや軟質材料への締め付けなど）

⋮

6：高トルク

（太ネジの締め付けや硬質材料への締め付けなど）

5 トルク調節ダイヤル



☞ 低いトルクから順に高いトルクに調節すると、最適トルクを設定することができます。

☞ ネジ径に応じた締め付けトルクに設定してください。強過ぎるとネジが切れたり、ネジ頭を傷めます。

☞ 「トルク調節ダイヤル 5」は、窓の中央に数字がくる位置で設定してください。数字と数字の中間部分で使用すると、故障の原因になります。

③ 「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ 3」を切り替える

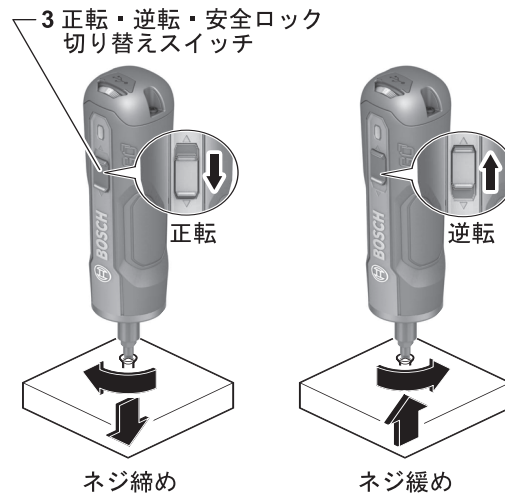


警告

◆ ドライバー本体の損傷を防ぐため、本体の作動が止まっている状態で、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ 3」を切り替えてください。

締め（正転）：ネジを締めるときは、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ 3」を先端工具側へ止まるところまでスライドさせます。

緩め（逆転）：ネジを緩めたり取り外したりするときは、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ 3」を「トルク調節ダイヤル 5」側へ止まるところまでスライドさせます。

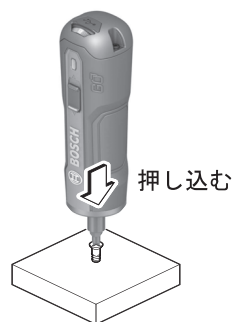


4 作業する

ドライバービット **1** をネジ頭に当て、ドライバー本体を押し込むと作動します。

ネジの締めまたは緩めが終わるまで、ドライバー本体を押し込み続けてください。

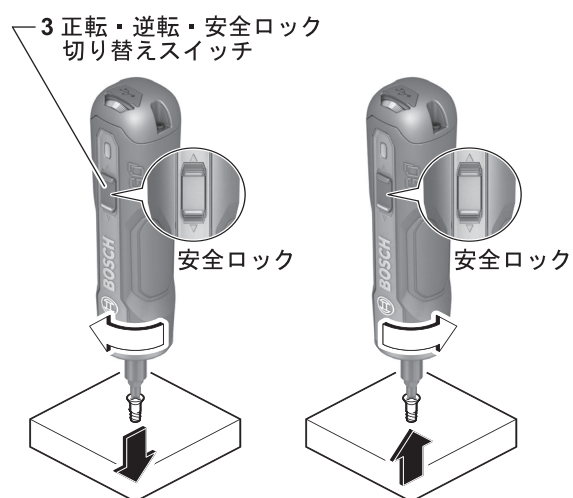
ドライバー本体をネジから離すと、作動が停止します。



- ☞ ドライバー本体を押し込んで作動させている際には絶対に「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ **3**」を切り替えないでください。ケガや故障の原因になります。
- ☞ 作業中、ドライバー本体を押し込んででも回転しない、または止まってしまう場合は、本機の能力の限界です。作業を中断してください。
- ☞ ネジを緩めたり取り外したりするときは、まず「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ **3**」を“安全ロック（中央）”の位置にしてドライバー本体を反時計方向に回し（次ページ「スピンドルロック」参照）、ネジが緩むことを確認してから、ドライバー本体を押し込むとよりスムーズに作業ができます。

スピンドルロック（手締め作業）

「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ **3**」を“安全ロック（中央）”の位置にすると、スピンドルがロックされます。この機構により、手締め作業をすることができます。



☞ 手締めによる過度の締めつけは、ネジを傷めますので注意してください。

困ったときは

故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめてください。
- ② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめてください。

症状	原因	対処
本体を押し込んでも回らない	バッテリーが消耗している	バッテリーを充電する
本体を押し込めない	「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ3」が“安全ロックの位置(中央)”になっている	“正転”か“逆転”の位置にしっかりと切り替える
充電しても、フル充電しない。または、フル充電しても、使用時間が短い	バッテリーの寿命が尽きた 本体の寿命が尽きた	新しい製品をご購入ください 新しい製品をご購入ください

修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーコールまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーコール 0120-345-762
土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30

ボッシュ株式会社ホームページ
<http://www.bosch.co.jp>

02 PushDrive 本文 2019/1/30 09:56:00

ポッシュ電動工具サービスセンター

〒355-0813 埼玉県比企郡滑川町月輪 1464 番地 4
TEL 0493-56-5030 FAX 0493-56-5032

ポッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1
TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

お手入れと保管



警告

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ 3」を“安全ロックの位置（中央）”にしてください。

クリーニング

- 通風口やツールホルダー内部などに付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす
- 乾いた、柔らかい布でドライバー本体の汚れをふき取る

☞ 変色の原因になるベンジンなどの、溶剤を使わないでください。



保 管

● ドライバーを使った後は、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。

